

平成28年度諏訪美術教育研究会夏期研修報告（裸婦絵画講習会報告）

諏訪美術教育研究会

1 実施日時 平成28年 7月31日（日）・8月1日（月）

2 参加者 教育会会員 4人、一般の方（高校教師含む）12人、学生 1人 計17人

3 実施内容

・1日目 5分間クロッキー（立ちポーズ、座りポーズ 各2回ずつ）20分
ポーズ決めをして12ポーズ

・2日目 前日と同じポーズで12ポーズ
閉会式および講評会

※2日間通して、鉛筆デッサン・コンテ・パステル・水彩・木炭デッサン等、各自の描画課題に沿って制作。

4 参加者の声

- ・17名もの参加があつてよかった。1日目と2日目とうまく分かれていたので、描く場所が狭くなくてよかった。
- ・久しぶりに学生が参加してくれ、地元の学生にも貴重な勉強の場となることが分かった。
- ・毎年参加しているが、じっくりと制作に取り組む時間が確保できてありがたい。
- ・はじめて参加したが、料金的にも雰囲気もよく、参加してよかった。来年もまた参加したい。
- ・普段、絵を描く時間も気持ちの余裕もない毎日なので、描くことだけに集中できる貴重な場となっている。
- ・年に1回の絵画講習会だが、自分の技術研鑽の良い機会になっている。
- ・ほかの皆さん、普段あまり交流のない皆さんと一緒に制作し、交流できたり作品を鑑賞し合ったりできる貴重な機会である。
- ・お世話になったOBの先生方とお会いして話をできるよい場となっている。
- ・冷房の設備が整っていたので快適に制作できた。モデルさんも快適だったと言っていた。
- ・地元の高校の先生と美術教育や進路の話ができてよかった。

5 成果・反省など

- ・今年度は、郡内の高校の美術科担当教師や美術部顧問宛にFAXで案内をお送りした。2校から参加があり、うち1校は受験勉強として生徒も1名参加してもらえた。学生にとっては、地元で低料金にて実技の勉強ができる貴重な機会なので、さらに広まることを期待している。
- ・プロのモデルさんを招いて開催できることは、本格的な絵画研修として大変有意義である。また美術教師として作品を制作することはできても、一般の方も含めお互いの作品を見合つて研修を深める機会はあまりないので、その点からも有意義な研修となった。
- ・学生時代までは裸婦を描く機会も多いが、教員になるとなかなかそのような機会がとれない。この参加費でプロのモデルさんを招いて絵画制作ができる機会は貴重。
- ・「とても参加しやすい」と、数年前から一般の参加者が毎年参加してくれるようになり、公益性のある研修になっていると言える。
- ・今年も教育会OBの先生方に参加いただき、研修を深めることができた。

